

研究課題名	慢性肺アスペルギルス症における気管支洗浄液中のアスペルギルス抗原測定の有用性に関する検討
研究期間	実施許可日 ～ 2026年 3月 31日
研究の対象	2013年4月～2023年8月の間に広島大学病院呼吸器内科でアスペルギルス感染症を疑われ、血液および気管支鏡検査で採取した検体の両方でアスペルギルス抗原検査を受けた方
研究の目的・方法	研究目的：慢性肺アスペルギルス症の診断における血中アスペルギルス抗原/気管支洗浄液中アスペルギルス抗原比の有用性を明らかにすることです 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを使用して、慢性肺アスペルギルス症における血中アスペルギルス抗原・気管支洗浄液中アスペルギルス抗原・血中アスペルギルス抗原/気管支洗浄液中アスペルギルス抗原比の診断能の比較を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、身長、体重、基礎疾患および病歴、血中アスペルギルス抗原検査の結果、気管支鏡検査の結果、気管支洗浄液のアスペルギルス抗原の結果、画像検査所見、細菌培養検査の結果、治療内容及び治療の効果
外部への試料・情報の提供	ありません。
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日
個人情報の保護	試料・情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようにします。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科分子内科学 教授 服部登
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。

また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

広島大学病院 呼吸器内科

担当者：山口覚博

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3

電話番号：082-257-5196